

2017年1月30日

株式会社 昭文社

季節号とWEBのいいとこどりガイドブック第3弾！ 『ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅』発売 ～日帰りと1泊2日のリフレッシュ旅をご提案～

株式会社昭文社（本社：千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）は、季刊の『ことりっぴマガジン』の特別編集版第3弾として、過去に掲載した人気記事に、最新の東京発の週末おでかけ情報を追加した『ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅』を2月6日より発売することをお知らせいたします。



<表紙>



<誌面イメージ>

■本企画のコンセプト、特長

季節ごとのおすすめの旅やライフスタイル情報を提案する年4回発行の「ことりっぴマガジン」で取材した情報と、ことりっぴファンのコミュニティサイト「ことりっぴ WEB（⇒ <https://co-trip.jp/>）」で紹介し好評を得たおすすめのスポートに新たなテーマ、視点をプラスして、ガイドとしても読み物としても使える一冊にまとめたのがことりっぴマガジン特別編集版です。

このたびその第3弾として、日頃の疲れを癒す日帰りおよび1泊2日のリフレッシュ旅を提案した『ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅』を発売することとなりました。

■主な内容

前半は東京から行く日帰り旅を「鎌倉でしっとり自分時間」「葉山の海沿いトリップ」「川越路地裏めぐり」「高尾山で週末デイハイク」「流しそうめんを味わいに、長瀬へ」「ワインとブドウを味わう勝沼の旅」という6つの切り口でご紹介しています。

いずれも東京近郊の著名な観光地ですが、ことりっぴらしい視点で従来のガイド情報とは一線を画す魅力、彩りが添えられ、新鮮な気持ちで旅することができる選りすぐりの特集です。



<鎌倉でしっとり自分時間>



<葉山の海沿いトリップ>



<川越路地裏めぐり>

【リリースに関する問い合わせ】株式会社 昭文社 広報担当 竹内 渉・和田 史子

TEL03-3556-8271 FAX03-3556-8165

昭文社ホームページ

<http://www.mapple.co.jp/>



<高尾山で週末デイハイク>

<流しそうめんを味わいに、長瀬へ>

<ワインとブドウを味わう勝沼の旅>

後半は東京から行く 1 泊 2 日の旅のプランとして 11 のエリアを選定。「古くて新しい箱根へ」「東伊豆の花たび&熱海さんぽ」「水辺の街 三島へおでかけ」「大地の恵みに包まれる伊豆大島へ」「海と山に癒される千葉・房総の週末旅」「水と緑の薫る安曇野でハーブに癒される旅」「八ヶ岳の自然と星空の中へ」「湖畔でのんびり諏訪さんぽ」ほか軽井沢のイルミネーション、那須のチーズ、益子の器をとりあげています。

ミニトリップコラムのコーナーでは「小さな旅のおみやげ」「小さな旅の絶景」「くだもの狩り&花名所カレンダー」を掲載。

週末ごとに「今度はどこにでかけてリフレッシュしようかな？」という気持ちが湧いてくるような、素敵に一冊に仕上がりました。



<古くて新しい箱根へ>

<東伊豆の花たび&熱海さんぽ>

<水辺の街 三島へおでかけ>

■『ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅』電子版について

『ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅』は、弊社電子ガイドブックアプリ『ことりっぴアプリ』及び弊社電子書籍取扱いの各電子書籍ストア※にて、720 円（税込）にてご提供いたします。

※各電子書籍ストアでの発売は 2 月 6 日を予定しております。

■『ことりっぴ』について

『ことりっぴ』は、働く女性が週末に行く 2 泊 3 日の小さな旅を提案したガイドブックの大人気シリーズです。2008 年に創刊以来、旅好きな女性に圧倒的支持をいただき、累計発行部数は **1400 万部** を突破。2017 年 1 月現在、国内版 65 点、海外版 38 点、会話帖 9 点の **計 112 ラインナップ** を展開しております。

■商品概要

【商品名】ことりっぴマガジン特別編集 東京からの小さな旅

【体裁・頁数】B5 変型判（H225×W178）、本体 112 頁

【発売日】2017 年 2 月 6 日

【定価】本体 830 円+税